

## 機械器具 22 検眼用器具

一般医療機器 細隙灯顕微鏡 JMDN : 35148000

## Smart Eye Camera 眼診察機器 SLM-i07

## 【禁忌・禁止】

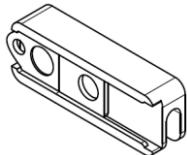
- 観察のための照明光は不用意に長い時間、光を投影しないこと。

## 【形状、構造及び原理】

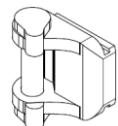
本製品は、本体と付属品で構成される。

## &lt;本体&gt;

- ① ベース部
- ② スリット部
- ③ ブルーフィルター
- ④ レンズマウント



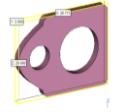
①ベース部



②スリット部



③ブルーフィルター



④レンズマウント

## &lt;付属品&gt;

- ・ケース
- ・取扱説明書
- ・添付文書（本書）

## 【作動・動作原理】

眼球の角膜や水晶体などの透光体に、斜め方向から細隙光を照射して光切断をし、組織による散光によって微細な異変を浮き立たせる。これをスマートホンのレンズを利用し拡大観察する。

## 【使用目的又は効果】

眼球・眼周囲等の観察、検査及び撮影に用いる機器。眼球に細隙光を投射し、その反射に可動式顕微鏡を傾斜的に併せ、反射面を観察又は測定する。

## 【使用方法等】

本製品を使用するにあたり、取扱説明書を熟読し、内容を理解した上で使用すること。

## 1. 設置方法

本製品は、下記の仕様を満たす汎用 IT 機器に接続して使用する。

## 汎用スマートホン機器

製造業者	機種名
Apple Inc.	iPhone 7

## その他

以下の仕様を満たすこと。

- ・ケースやシールなど、スマートホンアクセサリを全て外した状態で使用すること
  - ・落下などにより、画面が破損、外寸の変更・変形した状態のスマートホンは使用しない
  - ・不正改造を行なったスマートホンでないこと
2. 使用方法
- (1) スマートホンに本体を取り付ける。
  - (2) スマートホンの電源を入れ、動画撮影モードにし、光を on にする。
  - (3) 眼を観察する。
  - (4) スマートホンから本体を取り外す。
- 使用方法の詳細については、取扱説明書を参照すること。

## 【使用上の注意】

## 重要な基本的注意

1. 本機器は医家向け医療機器であるため、使用にあたっては、医師による使用及び医師の指示によって使用すること。
2. 本機器の目的や一般に眼科知識を理解して使用すること。
3. 本機器は、研修を受けた有資格者のみが使用すること。
4. 医師が適切と判断した症例及び時間のみに使用すること。
5. 不具合が生じた場合、直ちに医師に報告し、適切な対処を行うこと。

## 取扱上の注意

1. 本機器と併用する汎用 IT 機器の取扱説明書を参照すること。
2. 本機器の法定表示は、記録媒体に貼付されたラベルを参照すること。
3. 長時間にわたり、患者の眼球に光源を暴露しないこと。（詳細は、2.2 安全性を参照のこと）

## その他の注意

1. 不適切な環境で使用しないこと。
2. 火災、雷、感電、漏電など、本機器や汎用 IT 機器の品質を損ねる可能性がある場合は、使用の中止など、適切に使用すること。
3. 適切な環境で保守を行うこと。
4. 汎用 IT 機器の基本操作はそれぞれの取扱説明書を参照すること。
5. 汎用 IT 機器を本機器の使用目的以外で使用しないこと。
6. 本製品が破損している場合は決して使用しないこと。
7. 破損箇所の有無を定期的に確認すること。
8. 引火性ガス/液体の発生する場所で使用・保守をしないこと。

## 【保管方法及び有効期間】

## 1. 耐用期間

本体： 2 年 [自己認証による]

適正な保守点検及び修理等が行われた場合に、機能が維持できる期間を意味する。

ただし、耐用期間は使用条件、使用環境により差異を生じることがある。

## 2. 保管方法

- ・専用のケースにて、安定した場所で保管すること。
- ・本機器を移動させる場合には、専用のケースにて外圧が掛からないよう輸送すること。
- ・下記の周囲環境条件の範囲内で保管すること。
  - 温度： 4 °C ~ 35 °C
  - 湿度： 30 %RH ~ 80 %RH (結露のないこと)
  - 気圧： 800 hPa ~ 1060 hPa
- ・汎用 IT 機器の保管に関しては、汎用 IT 機器の説明書をご覧の上、適切に保管すること。
- ・直射日光を避け、液体類に浸らない場所で保管すること。
- ・引火性ガス/液体の発生する場所で保管をしないこと。

## 【保守・点検に係る事項】

- ・破損または汚れの有無を確認するため、汎用 IT 機器を含め使用前及び使用後に目視点検を行なうこと。
- ・本機器の清掃は、めがね拭きなどの柔らかい乾いた布で、定期的に行なうこと。
- ・清掃の際、洗浄液を使用したり、オートクレーブ（高压滅菌装置）で滅菌しないこと。本体が破損する恐れあり。
- ・輸送時または保管時に生じた破損の有無を使用前に確認のこと。
- ・汎用 IT 機器の保守点検は、汎用 IT 機器の説明書をご覧の上、実施すること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社リベルワークス

製造業者：株式会社リベルワークス

電話 03-5225-6970

取扱説明書を必ずご参照ください